



工高タイムス

北海道旭川工業
高等学校新聞局
〒078-8804
北海道旭川市緑が丘
東4条1丁目1-1
発行人(局長)
佐々木 晃成
(電気科3年)

電子機械科

旋盤部門

若年者
ものづくり

悔いのない大会に 奇麗な作品をつくる



電子機械科3年の清水亮太君は7月30日～8月2日に群馬県の高崎産業技術専門学校で行なわれる第19回若年者ものづくり競技大会旋盤部門に出場する。

清水君は練習を平日に週3回と土日に行ない、練習時間は4時間。競技内容は1日目に用意された鉄の試し削りを1時間以内に行なう。2日目は制限時間の3時間

以内に試し削りをした鉄を図面の寸法通りに切削する。完成した作品の長さや外形、表面の奇麗さや組み合わせたときの大きさなどが評価される。作業内容の安全面も見られ、工具を落としたり、機械の電源が入った状態で計測を行ったりすると減点される。

清水君は昨年のもものづくりコンテストで出場権を得た。練習中は「鉄を削るときは長

教育講演会

腰塚さんの「命の授業」

命の喜ぶ5つの誓い



生徒会長から謝辞を受ける腰塚さん

「命の授業〜ドリーメーカーと今を生きる〜」と題して、腰塚勇人さん(59)の教育講演会が7月17日に体育館で行なわれた。腰塚さんは「命の授業」を今まで2355回行なっており、旭工は4回目の講演だ。

市立山王中学校体育教師だった2002年にスキー事故で首の骨が折れ、首から下が動かなくなりました。医師から「一生寝たきりか車椅子の生活になる」と言われた。しかし、奇跡的な回復を遂げ、自らの力で歩けるまでに回復し、7月に自分のクラスの担任に復帰した。その後、退職して全国各地で「命の授業〜ドリーメーカーと今を生きる〜」をテーマに講演を行なっている。

夢メーカー「命の喜ぶ幸動5つの誓い」。「人生縁」の3つを伝えたいと語った。5つの誓いは「口は人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう」「目は人の良いところを見るために使おう」「耳は人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう」「心は人の痛みがわかるために使おう」「手足は人を助けるために使おう」で、「この誓いが自分や周りの人を前向きで良い関係にしていく」と語った。



左から清水君と岩部君 写真提供...小野寺雅彦先生

清水君は「緊張してしまい、練習と同じようにはできなかった。電流に関するアクシデントがあったが形にはなり、対応できて良かった。1〜3層目は完璧にできたが4層目には溝ができ失敗してしまいました。早く終わって過ぎてしまったのが反省点。もっと慎重にやれば良かった。就職しても溶接の大会に参加できるので、これからも技術を磨いていきたい」と話した。

「新宝島」を歌ったときは会場が一気に盛り上がり、私もテンションが「プチ上がった」。演出はレーザーライトやスピーカー、全方向のスピーカーで大音量だったりと驚きの連続だった。ライブではそこでしか得られない感動がある。皆さんも好きなアーティストのライブにぜひ行って感動や興奮を味わってほしい▼音楽は人々の活力になる。皆さんも音楽を聴いて日々の生活を豊かにしよう。(電3佐々木)

電子機械科 溶接部門

より技術を磨く アクシデントに対応

電子機械科3年の岩部龍弥君と清水駿君が6月27〜28日に札幌の日本溶接協会北海道地区溶接技術検定委員会で行なわれた第24回高校生ものづくりコンテスト北海道大会に出場した。岩部君は「練習ではうまくできていたが、本番では緊張して7割ほどの力しか出せなかった。今までは88アンペアで練習していたが、大会では100アンペア以下の設定ができないと言われ絶望感に襲われた。なんとか対応したと思うような結果にならず残念だ」と話した。

8月17日のもものづくりコンテストにつながるようにしていく。今までの練習の成果を存分に発揮し、悔いのない大会にする」と意気込んでいる。

旭工 ライフ 昨年以上の成績を ラグビー部部長 高島開成君(建3)



趣味は筋トレ

第77回北海道高等学校ラグビーフットボール南北選手権大会旭川富良野支部予選が8月20〜23日に東光スポーツ公園球技場で行なわれる。練習時間は平日は16〜18時半、休日は9〜12時に行なっている。練習はアップやパス練習、キックキャッチ、タックル練習などを行なっている。

平日はディフェンスを意識した練習、休日はOBが来てくれるので対戦をしている。部長としてチームを一つにまとめ、後輩のやる気を出すために厳しく指導するときもある。大会で昨年以上の成績を残せるように努力をしていく。

チーム全体としてお互いが教え合っていて、声出しを頑張っている。また練習では、一つ一つのプレーに集中して取り組んでいる。ボールを持つ時間を少なくしたり、タックルを低くしたりするように意識している。

皆さんはどんな音楽を聴くだろうか。Jポップ、アニメソング、洋楽、演歌、ボーカロイドなど様々な音楽が存在している。私はJポップなら「サカナクション」の曲、アニソンなら「ドラゴンボール」の曲をよく聴く▼音楽は不安やストレスの解消につながる。人の脳や自律神経に作用し、ドーパミンの分泌を促し快感をもたらすといわれている。

1日の疲れを好きな音楽を聴いてリフレッシュしよう▼また好きな音楽を聴くとやる気と集中力が上がる。私もテスト勉強や資格勉強のときは好きなバンドである升力ナクシヨンの曲を聴いてやる気を出している▼音楽はライブで聴くのが醍醐味だ。サカナクションのライブが5月に札幌であり、私はこの時のために今まで勉強や部活動を頑張ってきたのでとても楽しかった。

活動休止からの復活ライブだったのでたくさんのお客さんが来ていた。始まった瞬間は感極まって涙が出てきた。ライブでは様々な曲を歌い、特に「新宝島」を歌ったときは会場が一気に盛り上がり、私もテンションが「プチ上がった」。演出はレーザーライトやスピーカー、全方向のスピーカーで大音量だったりと驚きの連続だった。ライブではそこでしか得られない感動がある。皆さんも好きなアーティストのライブにぜひ行って感動や興奮を味わってほしい▼音楽は人々の活力になる。皆さんも音楽を聴いて日々の生活を豊かにしよう。(電3佐々木)



